

構成表

授業のテーマ		「宇宙」から見る地球～持続可能な社会をめざして～									
全授業を通した指導目標		自然環境を調べ、自然界における生物相互の関係や自然界のつり合いについて理解させるとともに、自然と人間とのかわり方について認識を深め、自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について科学的に考察し判断する態度を養う。									
対象・人数	3年生				101名						
授業実施期間	1月	13日	～	2月	27日						
授業回数	18回	授業区分	理科		授業区分「その他」選択の場合はこちらに内容記入→						
単元	自然と人間										

回	実施日		時間	形式	人数	授業内容
1	1 月	日	50 分 × 8 回	授業	103 名	「自然界のつり合い」 導入に食物連鎖シミュレーションを行い、生物の数量的なつり合いの変化についてや、分解者のはたらき、生物の活動を通じた物質の循環について学習した。
2	2 月	日	50 分 × 8 回	授業 調べ学習 発表	103 名	「人間と環境」「自然が人間の生活におよぼす影響」 教科書の内容を中心に、班ごとにまとめ、クラスで発表を行った。 1、2年で学習した内容を中心に自然からの恩恵と災害について復習した。
3	2 月	24 日	50 分	講義	101 名	「宇宙」から見る地球～持続可能な社会をめざして～ 講師：室町 篤（JAXA 宇宙教育センター）
4	2 月	27 日	50 分	授業	101 名	講義の内容を振り返りながら個人ごとに科学技術と持続可能な社会との関係についてまとめた。

四日市市立三重平中学校